

設備紹介

デジタルものづくり支援機器

【キーワード】 デザイン、ものづくり、レーザー加工機、3Dプリンタ、UVプリンタ

【背景】

県では、「静岡県デザイン産業振興プラン」に基づき、デザインを活用した製品開発からプロモーションまで、一貫した支援事業を展開しています。企業のものづくりにおいては、製品が持つ機能はもとより、製品の外観・印象をブラッシュアップして差別化を図りたいと考える一方で、開発期間の短縮や低コスト化も求められています。しかし、多くの企業にとって、生産用ではなく試作・開発用の機器整備は大きな負担となります。

そこで、県内企業の製品開発におけるデザインの活用及びデジタルものづくりを推進するため、当研究所にデジタルデータ活用による効率的な設計・試作機器を整備しました。

【導入機器について】

今年度、試作開発や展示会用のサンプル作成等に利用できる「レーザー加工機」、「3Dプリンタ」、「UVプリンタ」を新たに導入しました。ぜひ、御活用ください。

- レーザー加工機 (図1)** : 炭酸ガスレーザー(40W)で、プラスチック・木材・石材・ガラス等の切断や彫刻ができます。彫刻は部分的な浅・深彫りも可能であり、2D データを活用した木材装飾品等の試作に利用できます。
- 3Dプリンタ (図2)** : 熱溶解積層方式で各種プラスチックの3次元造型ができます。デュアルヘッド方式のため2色造型も可能です。水溶性のサポート材を使用すれば、成型モデルの取り出しも簡単です。
- UVプリンタ (図3)** : 紫外線(UV)ランプで特殊インクを瞬時に硬化させることで、薄手の素材はもちろん、立体物の平らな部分にテクスチャ印刷や立体文字の厚盛印刷が可能です。アクリルや金属、プラスチックなど様々な素材に印刷できることから、スマホカバーやキーホルダーなど、展示会用のノベルティなどが簡単に試作できます。



図1 レーザー加工機
(Podea 製 ZERO Corsa)

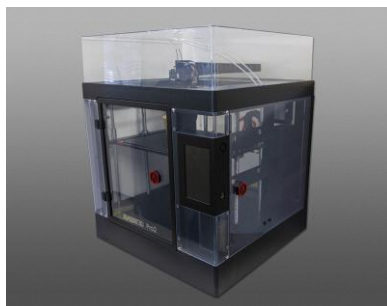


図2 3Dプリンタ
(日本3Dプリンター製
Raise3D Pro2)

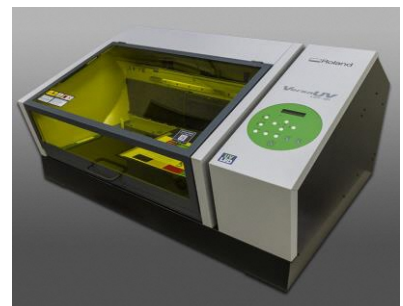


図3 UVプリンタ
(Roland 製 VersaUV
LEF-12i)